

公益財団法人 東京都農林水産振興財団

平成30年度 定時評議員会議事録

日時：平成30年6月21日（木曜日）
10時30分から
場所：（公財）東京都農林水産振興財団
立川庁舎 講堂

| | | | | |
|---------|-------|-------|--------|--|
| 評議員の現在数 | 14名 | | | |
| 評議員出席者 | 10名 | | | |
| 本人出席 | 10名 | | | |
| 須藤 正敏 | 木村 康雄 | 福田 珠子 | 渋谷 金太郎 | |
| 岸上 隆 | 河村 文夫 | 名倉 衡 | 武田 直克 | |
| 添田 和美 | 小金井 毅 | | | |
| 欠 席 | 4名 | | | |
| 滝島 順子 | 青山 侑 | 吉条 良明 | 関 恒美 | |
| 監事の現在数 | 2名 | | | |
| 評議員会出席者 | 2名 | 坂本 義次 | 傳田 純 | |
| 欠 席 | 0名 | | | |
| 議 長 | 武田 直克 | | | |
| 議事録署名人 | 名倉 衡 | 添田 和美 | | |

(1) 報告事項

平成29年度事業の報告について

(2) 決議事項

第1号議案 平成29年度決算の承認について

第2号議案 評議員、役員の選任について

(1) 評議員14名の選任について

(2) 理事8名の選任について

(3) 監事2名の選任について

1 開会

(上中管理課長)

評議員会開会を宣言する。

2 定足数報告

(上中管理課長)

評議員現在数14名で、評議員の本人出席10名であり、当財団定款第23条に定める定足数を満たしているため、本評議員会は成立していることを報告する。

3 開会挨拶

(産形理事長)

評議員会の開催にあたり、以下のとおり挨拶を述べた。

おはようございます。本日はお忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。本日の定時評議員会でございますけれども、報告事項として、平成29年度事業の報告、決議事項として、平成29年度の決算の承認、評議員・役員の選任という、いずれも財団にとりまして、重要な案件でございます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

オリパラ開催まで、あと2年とわずか、世界中から選手はもちろん運営の関係者の方、観光客を含めいろいろな方が、世界からお見えになります。世界の人々に東京の農林水産物を見てもらって、食べてもらって、東京の農林水産物を世界に発信するとても大切な機会となります。今後2年間、財団としても積極的にいろいろな面に取り組んで参りたいと思います。また、このオリパラはオリパラだけではなく、20年、30年先の農林水産物の振興に向けての、ホップ・ステップ・ジャンプという、「ホップ」の大事な時期にあたります。単にオリパラだけでなく、数十年後の東京の農林水産物に向けて、行政・関係団体の皆様と一緒に、東京の農林水産物の振興に向け、財団一丸となって取り組んでいく所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

評議員の皆様におかれましては、今後とも財団の運営につきまして、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。あいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

4 議長選任

(上中管理課長)

議長は当財団定款第22条により評議員の互選となっているので、推薦を求めたところ、事務局一任の声があり、異議が無かったため、事務局として本日の議長を武田評議員にお願いしたい旨を発言。武田評議員はそれを承諾した。

5 議長就任

(議長)

武田評議員が議長を務める旨を発言し、議事進行に協力を求め議長となる。

6 議事録署名人選出

(議長)

当財団定款第27条第2項により、議長の他2名の議事録署名人の選出を問うたところ、議長一任の声があり、名倉評議員と添田評議員を指名、両評議員とも承諾する。

7 議事

(議長)

これより議事に入る旨発言する。報告事項である平成29年度事業の報告について理事長の説明を求める。

(産形理事長)

平成29年度事業の報告について、事業報告書及び概要資料にまとめてある旨説明する。詳細は事務局から説明する旨発言する。

(山宮事務局長)

平成29年度事業の報告について、事業報告書及び概要資料により説明する。

(議長)

質疑を諮ったところ、須藤評議員より意見があった。

(須藤評議員)

後継者対策事業のところの都民交流事業の中の、「援農ボランティアの養成」というのがあるんですけども、この事業は20年ぐらい続いている事業だと思うんですよ。ただ、規模的に84名というのはだいぶ減ってしまっているのではないかと思います。都市農業の振興法などが出来て、農家と都民の皆様方が、農業をやりながら、生きがいといったものを見出そうという考え方もあるわけで、また、農家にとっては大変に応援していただけて、ありがたいという言葉も一杯いただいているので、是非またこれをもう少し宣伝していただいたり、各市町村と協働していただきたいと思います。農業に触れてみたいという方は結構いると思いますので、このところにもう少し力を入れていただければありがたいなと思っておりますので、よろしく願いいたします。

(山宮事務局長)

都民交流等につきましては、JAグループさんなどから寄付金をいただいてやっている事業なのでございますけれども、いろいろ役割分担等踏まえまして、また、今、評議員からお話もいただきましたので、そういった点を踏まえまして、今後事業をどういった形で、やっていけばいいか検討していきたいと考えております。

(議長)

さらに質疑を諮り、他には無いことを確認。

(議長)

これより決議事項の議事に移る旨発言する。第1号議案平成29年度決算の承認について理事長の説明を求める。

(産形理事長)

平成29年度決算書(案)について、議案書及び概要資料にまとめてある旨、説明する。詳細は事務局から説明する旨発言する。

(山宮事務局長)

平成29年度決算書(案)について、議案書及び概要資料により説明する。

(議長)

事務局の説明に引き続き、監事監査の結果について、坂本監事に報告を求める。

(坂本監事)

「監査報告書」をもとに、事業報告等、計算書類及び附属明細書並びに財産目録等が適正である旨を報告する。

(議長)

質疑を諮ったところ、異議なしの声があり、第1号議案は原案どおり可決承認する旨を宣する。

(議長)

第2号議案評議員、役員を選任について理事長の説明を求める。

(産形理事長)

評議員、役員を選任について提案する。詳細は事務局から説明する旨発言する。

(山宮事務局長)

評議員、役員を選任について、議案書及び参考資料により説明する。

(議長)

評議員14名、理事8名、監事2名について1人ずつ表決を行う。各評議員、理事、監事について、原案通り可決することで異議なしの声があり、原案の候補者のとおり可決承認する旨を宣する。

(議長)

本日の審議は終了した旨を宣する。

(議長)

最後に、意見・質問等を求める。

(議長)

本日の評議員会への協力に感謝を述べ、議長を降りる。

8 閉会

(上中管理課長)

以上をもって、平成30年度定時評議員会を終了する旨を告げ、閉会する。

以上、相違ないので、記名、捺印する。

平成30年6月22日

議長 武田直克

議事録署名人 名倉 衡

議事録署名人 添田 和美